

蛍光を有する製剤の浸透性評価



SUSCARE

1. 測定条件

蛍光を有する製剤の浸透性を評価するために、in vivo 共焦点レーザー顕微鏡を用いて皮膚の断層観察を行った。皮膚に影響を与えない赤外線（波長 785 nm）の反射、および励起波長（475 nm）・蛍光波長（500-560 nm）を有する蛍光を用いて、深度1.52 μm ごとに断層観察を行った。Image Jを用いて、xz軸方向の観察像を構築した。

2. 測定結果

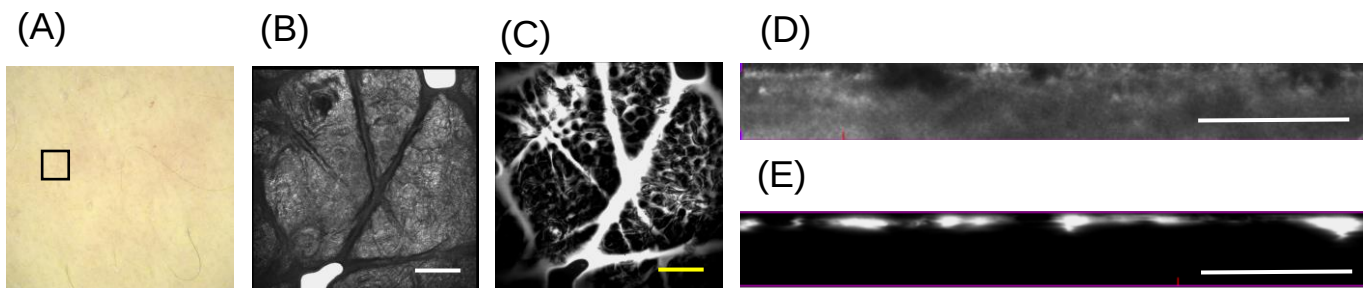


図1. 蛍光を有する製剤を添加した皮膚のIn vivo 共焦点レーザー顕微鏡を用いた断層観察像およびxz軸方向の画像解析像

(A)はマイクロスコープによる皮膚観察像；(B)と(C)は角層表面から15.2 μm 深さ；(B)は(A) □の反射像；(C)は蛍光観察像；(D)は(B)のxz軸方向の画像解析像；(E)は(C)のxz軸方向の画像解析像。スケールバーは100 μm 。

3. 測定結果から得られる情報

- 角層および真皮乳頭層にはメラニンが多く存在し反射像が得られるため、角層および真皮乳頭層の中間層である表皮組織を判別できます。
- 角層にある凹凸部（キメや毛穴など）に製剤由来の蛍光が確認されましたが、角層より深く浸透していないことが分かります。

4. 使用機器／利用料金

in vivo 共焦点レーザー顕微鏡

(VivaScope 1500, CALIBER I.D.)

中小企業：2,240 円

一般企業：4,770 円（1時間当たり）

※あくまで参考価格です。試験内容によって料金は変わりますことご了承下さい。
ご不明な点等ありましたら[お問い合わせ](#)ください。